

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ADEKA

コード番号 4401 URL <http://www.adeka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 郡 昭夫

問合せ先責任者 (役職名) 法務・広報部長

(氏名) 武富 順二

TEL 03-4455-2803

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	88,461	3.5	4,714	8.7	4,478	11.4	2,406	22.0
24年3月期第2四半期	85,485	△0.7	4,337	△41.1	4,020	△42.8	1,972	△47.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,342百万円 (15.2%) 24年3月期第2四半期 2,034百万円 (△27.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	23.30	—
24年3月期第2四半期	19.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第2四半期	215,602		129,969		58.6	
24年3月期	210,766		128,600		59.4	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 126,268百万円 24年3月期 125,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
25年3月期	—	11.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	5.4	10,000	19.9	10,000	15.9	5,700	50.1	55.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料、P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	103,651,442 株	24年3月期	103,651,442 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	363,101 株	24年3月期	362,884 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	103,288,438 株	24年3月期2Q	103,288,796 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から同年9月30日）における世界経済は、長期化する欧州債務問題や、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化などにより、景気の減速感が強まりました。国内では復興関連需要などを背景に緩やかに回復してきましたが、長引く円高や海外景気減速の波及懸念などを背景に、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ事業の主要対象分野である自動車関連分野では、国内は9月にエコカー補助金終了などに伴う需要減少がみられたものの、期を通じて世界的には北米を中心に好調でした。IT・デジタル家電分野では、スマートフォンやタブレット端末の需要は好調でしたが、薄型テレビは先進国での需要減少が大きく低調でした。食品分野の加工油脂関連は、製パン・製菓向けなど安定した需要により概ね前年同期並みでした。

このような状況のなか、当社グループは今年度からスタートした中期経営計画「STEP 3000」の基本方針に基づき、米国での塩化ビニル樹脂用の安定剤事業の買収や自動車関連分野などで需要拡大の見込めるブラジルでの販売会社設立など、将来の成長に向けた投資を戦略的に推し進めてまいりました。また、6月には樹脂添加剤事業のグローバルテクニカルセンターの役割を担う新研究棟を完成させ、市場競争力の高い製品などを迅速に研究開発できる体制を構築しました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、期後半の景気減速感の強まりを受け、売上高は884億61百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は47億14百万円（同8.7%増）、経常利益は44億78百万円（同11.4%増）となりました。四半期純利益は、投資有価証券評価損などの特別損失の計上により24億6百万円（同22.0%増）となりました。

報告セグメント別の概況は次のとおりです。

(化学品事業)

当事業の売上高は、602億8百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は38億18百万円（同15.3%減）となりました。

①情報・電子化学品

半導体材料は、最先端の半導体メモリに使われる高誘電材料を中心に販売数量は大きく伸長しましたが、激しい価格競争の影響を受け販売価格が低下しました。フラットパネルディスプレイに使用される各種材料は、液晶パネルの需要低迷の影響を受け低い水準となりました。光学フィルムやフォトレジストに使用される感光性材料および、高集積回路向けのエッチング薬剤など競争力の高い独自製品はスマートフォンなどの需要拡大を背景に伸長しました。

情報・電子化学品全体では、前年同期に比べ増収減益となりました。

②機能化学品

樹脂添加剤は、自動車生産の拡大などを背景に海外を中心に高機能製品の光安定剤などは伸長しましたが、家電などに使用される難燃剤などは生産調整の影響を受けました。界面活性剤は、海外を中心に化粧品材料が伸長しました。潤滑剤は、自動車生産の拡大および海外を中心とした新規顧客の開拓により回復しました。機能性樹脂は、環境対応の水系樹脂が自動車向けに堅調だったものの、総じて低い水準となりました。

機能化学品全体では、前年同期に比べわずかながら増収でしたが減益となりました。

③基礎化学品

プロピレングリコール類などは需要が減少し低い水準となりました。過酸化水素およびその誘導品は、震災の影響で落ち込んだ販売数量は前年同期に比べ増加しましたが、紙パルプなどの市況低迷の影響を受け震災以前の水準には至りませんでした。

基礎化学品全体では、原材料価格上昇の影響も受けたことから、前年同期に比べ減収となり、わずかながら営業損失となりました。

(食品事業)

当事業の売上高は、257億6百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は5億94百万円（同10億77百万円増）となりました。

消費者の食に対する低価格志向が強まるなか、業務用マーガリンなどの加工油脂やホイップクリームなどの加工食品は、顧客ニーズを捉えたバター風味豊かなマーガリンや、新製品のホイップクリームなど特徴ある製品を中心に伸長し、震災の影響を大きく受けた前年同期に比べ増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

総資産につきましては、前期末に比べ48億35百万円増加（前期比2.3%増）し、2,156億2百万円となりました。投資有価証券の減少を上回る現金及び預金、有価証券、たな卸資産および建物及び構築物の増加が主な要因であります。

負債につきましては、前期末に比べ34億66百万円増加（同4.2%増）し、856億32百万円となりました。1年内返済予定の長期借入金の減少を上回る、短期借入金および長期借入金の増加が主な要因であります。

純資産につきましては、前期末に比べ13億68百万円増加（同1.1%増）し、1,299億69百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月18日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,901	26,283
受取手形及び売掛金	40,306	39,903
有価証券	7,129	8,133
商品及び製品	14,517	15,794
仕掛品	3,941	4,251
原材料及び貯蔵品	13,212	13,376
その他	6,218	6,284
貸倒引当金	△218	△223
流動資産合計	110,009	113,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,575	20,365
機械装置及び運搬具（純額）	21,718	22,375
土地	20,423	20,850
その他（純額）	7,865	7,194
有形固定資産合計	68,582	70,785
無形固定資産		
のれん	—	245
その他	3,237	3,366
無形固定資産合計	3,237	3,611
投資その他の資産		
投資有価証券	23,023	21,068
その他	5,913	6,333
投資その他の資産合計	28,937	27,401
固定資産合計	100,757	101,799
資産合計	210,766	215,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,170	33,408
短期借入金	13,060	13,993
未払法人税等	1,452	1,080
賞与引当金	1,924	1,955
その他の引当金	39	17
その他	11,172	6,628
流動負債合計	60,820	57,084
固定負債		
長期借入金	4,938	11,967
退職給付引当金	8,869	9,120
その他の引当金	124	86
その他	7,413	7,374
固定負債合計	21,345	28,548
負債合計	82,166	85,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,899	22,899
資本剰余金	19,925	19,925
利益剰余金	80,225	81,494
自己株式	△224	△224
株主資本合計	122,826	124,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	984	479
土地再評価差額金	3,791	3,791
為替換算調整勘定	△2,353	△2,097
その他の包括利益累計額合計	2,422	2,173
少数株主持分	3,351	3,701
純資産合計	128,600	129,969
負債純資産合計	210,766	215,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	85,485	88,461
売上原価	67,552	69,927
売上総利益	17,933	18,534
販売費及び一般管理費	13,595	13,819
営業利益	4,337	4,714
営業外収益		
受取利息	51	52
受取配当金	158	140
その他	215	143
営業外収益合計	426	336
営業外費用		
支払利息	187	189
為替差損	164	164
持分法による投資損失	124	74
その他	266	144
営業外費用合計	743	572
経常利益	4,020	4,478
特別損失		
有形固定資産除却損	241	179
投資有価証券評価損	385	531
災害による損失	327	—
特別損失合計	953	710
税金等調整前四半期純利益	3,066	3,768
法人税、住民税及び事業税	809	1,263
法人税等調整額	141	△32
法人税等合計	950	1,230
少数株主損益調整前四半期純利益	2,115	2,537
少数株主利益	142	130
四半期純利益	1,972	2,406

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,115	2,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△363	△484
為替換算調整勘定	309	310
持分法適用会社に対する持分相当額	△28	△20
その他の包括利益合計	△81	△194
四半期包括利益	2,034	2,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,879	2,157
少数株主に係る四半期包括利益	155	185

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,066	3,768
減価償却費	3,983	4,079
投資有価証券評価損益 (△は益)	385	531
有形固定資産除却損	241	179
受取利息及び受取配当金	△210	△193
支払利息	187	189
持分法による投資損益 (△は益)	124	74
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△981	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,218	525
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,571	△1,141
仕入債務の増減額 (△は減少)	696	123
その他	△898	△64
小計	3,242	8,072
利息及び配当金の受取額	289	309
利息の支払額	△192	△196
保険金の受取額	73	—
法人税等の支払額	△2,304	△1,612
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,108	6,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	10,000	10,500
有価証券の取得による支出	△10,000	△11,500
有形固定資産の取得による支出	△2,791	△5,068
無形固定資産の取得による支出	△265	△311
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	508
関係会社株式の取得による支出	△363	—
事業譲受による支出	—	△1,118
その他	2,318	△206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,103	△7,196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,479	861
長期借入れによる収入	75	7,283
長期借入金の返済による支出	△347	△5,130
配当金の支払額	△1,137	△1,139
その他	△56	39
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,012	1,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29	55
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	988	1,345
現金及び現金同等物の期首残高	23,555	25,755
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,544	27,100

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
-
- 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化学品	食 品	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	60,399	22,775	83,174	2,311	85,485	—	85,485
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	126	24	151	5,047	5,198	△5,198	—
計	60,525	22,800	83,325	7,358	90,684	△5,198	85,485
セグメント利益 (損失)	4,506	△482	4,023	283	4,306	30	4,337

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事および工事管理、物流業、不動産業などを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額30百万円は、セグメント間取引消去額を含んでおります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化学品	食 品	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	60,208	25,706	85,914	2,546	88,461	—	88,461
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	395	59	454	5,389	5,844	△5,844	—
計	60,604	25,765	86,369	7,936	94,306	△5,844	88,461
セグメント利益	3,818	594	4,412	277	4,690	24	4,714

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事および工事管理、物流業、不動産業などを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額24百万円は、セグメント間取引消去額を含んでおります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。